

KAIGUMI
COMMUNICATION MAGAZINE

**Blue
Colors**

2024 03

SPECIAL CONTENT

海からレポート 離岸流 (rip current) の メカニズム

成島



離岸流 (rip current) のメカニズム

離岸流(rip current)をご存じですか？

離岸流は、海岸から沖に向かって強く流れる海流です。通常、波が岸に向かって押し寄せる際に、押し寄せた水が沖に戻るために形成されます。基本的なメカニズムを示しましょう。

1.波の形成

風が海面を吹くことで波が発生し、波が岸に向かって移動します。

2.水の蓄積

波が岸に到達すると、波のエネルギーが砂浜や障害物によって吸収され、一部の水はその場にとどまりますが、他の水は戻ろうとします。

3.離岸流の形成

戻る水が岸の一部で集中して沖に流れ出すと、強い流れが形成されます。この流れは、波が作り出す水の流れと合流し、狭いエリアを通ることで加速されます。

4.流れの強さ

離岸流の速度はとても速く、時速 8km 以上になることもあります。この流れは岸からまっすぐ沖に向かって流れます。

サーフィンでの利用

サーファーはこの離岸流を利用することがあります。離岸流は岸から沖に向かう流れであるため、パドルを少なくして効率よく沖に出ることができるからです。離岸流に乗ることで、波が碎波になる直前となるサーフィンポイントの沖合まで楽にエントリーし、より多くの波をとらえることが可能になります。

ただし、離岸流は強力で危険な流れを産むことがあり、サーフィンの経験が少ない人や海水浴には絶対に避けるべきです。特に、離岸流から抜け出す方法を理解していないと、パニックに陥りやすくなります。

流れに逆らって泳ぐのではなく、横方向（岸に平行に）に泳いで流れから脱出するのが安全な方法です。ぜひ、覚えておいてください。



チャンネル登録
お願いします



KAIGUMI
チャンネル

建設業界・地域の面白い事を
発信するチャンネル

毎週金曜日18時に配信

